

Make Your Dives Count. Monitor Coral Reefs.

「ダイビングで貢献しよう——サンゴ礁モニタリングに参加を」

世界資源研究所（World Resources Institute：地球環境の保護と人々の生活向上に関する政策研究・提言を行う独立シンクタンク。所在地：ワシントンDC）によれば、世界のサンゴ礁の60パーセント近くが、人間の活動が原因でその健康を脅かされています。さらに、地球上のすべてのサンゴ礁の約30パーセントはすでに死滅したか、深刻なダメージを受けています。この事実を見れば、私たちが未来の世代にサンゴ礁を残すためには、この問題に緊急に取り組まなければならないことは明白です。

プロジェクト AWARE財団の「コーラルウォッチ」モニタリング活動に参加することによって、あなたも今すぐ、簡単な方法で、サンゴ礁の生態系の保護に重要な貢献をすることができます。

コーラルウォッチとは

コーラルウォッチは、白化現象に注目してサンゴ礁の健康状態を判定・監視するための、簡単でサンゴに負荷を与えない方法です。ボランティアは実際のサンゴの色をカラーチャートのサンプル色に照らし合わせて、サンゴが白化と回復のどの段階にあるかを判定します。

サンゴの白化とは

サンゴの白化とは、サンゴの組織内に共生している藻が失われることが原因でサンゴが白くなる現象です。健康なサンゴでは、共生藻がサンゴにエネルギーを供給しています。私たちが見ているサンゴの色はこの藻の色なのです。白化現象が起きると、サンゴが組織内の藻を追い出してしまいうため、サンゴの色が変化したように見えます。共生藻が減少するほど、サンゴの色は薄くなります。

なぜサンゴ礁をモニターする必要があるのですか。

モニタリングは数カ月、ときには数年継続することによって初めて成果が得られます。ダイバーやスノーケラーが定期的に監視地点を訪れ収集したデータは、オーストラリアのクイーンズランド大学の科学者に送られ、サンゴ礁が白化現象から回復するにはどれぐらいの時間が必要か、白化が何回か繰り返されるとサンゴ礁の健康は悪化するか、といった問題の解明に役立てられます。

結果はどう使われるのですか。

データを提出すると、あなたがモニターしたダイブ地点の全般的な健康状態を示すグラフが作成されます。提出されたすべてのデータは分析の後、グラフ化され、www.coralwatch.org で公開されます。これを見ればモニター地点の全般的な健康状態が一目で分かります。世界各地の多くの地点でモニタリングを行えば、科学者はあるサンゴ礁の状態の長期的な変化が把握できるだけでなく、特定の時期のさまざまなサンゴ礁の状態を比較することも可能です。

参加するにはどうすればいいですか。

あなたの地域でプロジェクトAWARE・コーラルウォッチに登録しているダイビング・ショップに連絡するか、プロジェクトAWARE財団に直接お問い合わせください。モニタリングを行うダイブ地点を選び、防水スレートか水中ノート（サンプル参照）を用意してください。日付、水温、水深、サンゴ礁の名前と位置を記録します。それ以外にも、重要かもしれないと思ったこと、例えばゴミや水中の視界や状況、環境破壊などに気づけば、それも記録してください。

調査方法：

各自のスキルや経験、場所によって、3つのモニタリング方法のいずれかを選べます。

無作為調査 - サンゴを無作為に選びます。例えば、フィンでふた蹴りするたびに一番近くのサンゴを選びます。意図的な選択はしないでください。

クワドラントまたはトランセクト調査 - 正方形のエリア（クワドラント）を区切るか、観察ライン（トランセクト）に沿ってサンゴを選びます。区切りや線の印がそのあたりの海洋生物に影響を与えないよう、細心の注意を払ってください。正方形の中、または観察ライン上に位置するサンゴの状態を判定します。

識別が容易なサンゴを監視する方法 - ダイビングのたびにすぐに識別できるサンゴを選んでください。

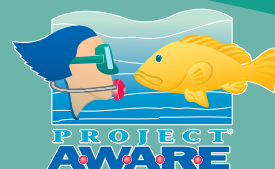


www.projectaware.org

Project AWARE Foundation is the dive industry's leading nonprofit environmental organisation

Product 01342

© Project AWARE Foundation, Inc 2007





チャートを使ってさんご礁をモニターする方法:

1. サンゴを選びます。

注意: チャートを使って判定できるのは、枝状サンゴ、かたまり状サンゴ、板状サンゴ、やわらかいサンゴ(ソフト・コーラル)です。アオサンゴや紫色のサンゴや火炎サンゴの色は、サンゴ自体の色素によるもので、白化現象が起きて変わりません。

2. 上からサンゴ全体を見て、最も色が薄い部分を選びます。枝状サンゴの先端は避けます。

注意: 水深が深くなるほど色が判別しにくくなるため、水深5メートル以上では、水中ライトで照らしてサンゴとチャートの色を見てください。これで本当の色が分かり、正しく評価できます。

3. チャートをサンゴの最も色が薄い部分に近づけ、チャートを回転させて最も近い色を探します。

注意: サンゴの全体的な健康状態を判定するのが目的なので、色が薄くてもごく小さな部分や、フィンなどで損傷を受けた部分は除いて、最も色が薄い部分の記録を取ってください。最も色が濃い部分についても同じです。

4. スレートやノートにサンゴの色に対応するカラーコードとサンゴの種類を記録します。

5. 最も色が濃い部分についても、1から5のステップを繰り返します。

データの提出:

www.projectaware.org.にログオンしてデータを送信するか、ウェブサイトを使用できない場合は、プロジェクト AWAREコーラルウォッチ・データシートを最寄のプロジェクトAWARE事務局までファックスで送ってください。プロジェクト AWAREが行っているその他のモニタリング・プログラムや活動については、www.projectaware.org.をご覧ください。

持続可能なダイビングのためのヒント:

装備はしっかりと

ダイビングをするときはどんなときでもそうですが、観察するサンゴを傷つけないよう、器材類をしっかりと装着し、適切なウエイトを使いましょう。

ゆっくり動く

水中ではゆっくりと動き、中性浮力を確保しましょう。これで、フィンがサンゴ礁に触れるのを防げます。フィンがちょっと当たったり、手で触ったりしただけでも、弱い生物はダメージを受ける恐れがあります。海洋生物、特にサンゴは非常に傷つきやすい生物なので、ダイビングには細心の注意が必要です。

見るだけで、触らない

サンゴをモニタリングするときは、サンゴに触れてはいけません。浮力を調節するか、砂地で観察しましょう。

技術を磨く

PADI ピーク・パフォーマンス・ボイアンシー・スペシャルティ・コース(理想の「中性浮力」をマスターするコース)や、AWARE サンゴ礁の保護スペシャルティ・コースは、持続可能なダイビング技術を学び、知識を深めるのに適した素晴らしい方法です。プロジェクト AWARE 財団のウェブサイト(www.projectaware.org)を訪れたり、「プロテクト・ザ・リビング・リーフ」(サンゴ礁の保護)キャンペーンに加わったりしてさらに多くを学ぶことができます。

プロジェクト AWARE 財団は、ダイビング業界をリードする非営利環境保護組織です。教育、行動支援、活動を通して水中環境を保護することを目的としています。オーストラリア、アメリカ合衆国、日本、イギリス、スイスにある財団事務局が連帯して、世界175カ国での水資源の保護に努めています。

Coral no	COLOUR CODE		CORAL TYPE			
	Lightest	Darkest	Branching	Boulder	Plate	Soft
1						
2						
3						
4						
5						

08/12/06 - 9.30am
 Similan Islands - Richelieu Rocks
 Water - 24 degrees
 Depth - 14m
 Cloudy

example of prepared underwater slate

WRITE DOWN:

1. date and time
2. location
3. water temperature
4. depth
5. weather conditions

